



かならずま
へんとを
見よう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

1	異国のふんいきがただよう町並み。	1	
2	朝早くに食事を済ます。	2	
3	休みの日に映画を見る。	3	
4	人の意見を否定する。	4	
5	校長先生が作品展を二覧になる。	5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

1	春のけはいを感じる。	1	
2	月をかんそくする。	2	
3	物体のしつりようを調べる。	3	
4	市外きよくばんからかける。	4	
5	家をかいちくする。	5	

<ヒント>

- 一 1 「自分の国とは異なる国」のことだよ。
 2 「済ます」は「終える」と言いかえられるよ。
 3 「映画館」だと大きなスクリーンで見られるね。
 4 「否」は「こぼむ」という意味があるよ。「否定」の反対は「こう定」だよ。
 5 「二覧になる」というのは「見る」の尊敬語で、「こちらを二覧ください」とも言うよ。
- 二 1 「けはい」は「感覚的にそうだと感じること」だよ。「け」は「きもち」、「はい」は「ほいち」と同じ字だよ。
 2 「かんそく」は「天体や気象などをかんさつして、そくていすること」だよ。
 3 「しつ」は「ふつしつ」と、「りよう」は「ふんりよう」と同じ字だよ。
 4 「きよく」は「ゆうびんきよく」と同じ字だよ。
 5 「かい」は「あらた(める)」、「ちく」は「けんちく」と同じ字だよ。



分かんないまま
はたして書ける。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 川の源流をたどる。
- 2 胃腸によい飲み物。
- 3 歌詞の意味を考える。
- 4 山おくに大きな樹木がある。
- 5 見た景色を忠実にえがく。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 大きなたわらをかつぐ。
- 2 過去の出来事をさいげんする。
- 3 商品けんで物を買う。
- 4 相手にしょうちしたことを伝える。
- 5 がぞうをパソコンに取り込む。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「源流」は「流・れの・源」のことで、「水淵」という言葉もあるよね。
- 2 「胃」も「腸」も体の中にあるよ。
- 3 「詞」は「詩」と同じ読みだよ。
- 4 カブト虫は「樹液」を吸うよ。「木」は「き」と読まないよ。
- 5 「忠実にえがく」というのは「見たそのままをえがく」ことだよ。
- 二 1 わらやよしで編んだお米などの入れ物だよ。「俵型のおにぎり」と同じ読みだよ。
- 2 「さいげん」は「ふ・た・た・ひ・あ・ら・わ・す」ことだよ。
- 3 「入場けん」、「乗車けん」と同じ漢字だよ。最後に書く部分に気をつけよう。
- 4 「しょう」は「でんしょう」、「ち」は「し(る)」と同じ漢字だよ。
- 5 「が」は「がめん」と、「ぞう」は「えいぞう」と同じ字だよ。

にっこりやって
いっしょ!



かなを
ひらがなで
書いて

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 招待状を郵送する。
- 2 けがが治るまで看病をする。
- 3 パズルで頭脳をきたえる。
- 4 切り株にししかける。
- 5 つり糸を垂らす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 よねねをはく。
- 2 きんせん感覚を身につける。
- 3 短時間でおぼえる。
- 4 落とし物をあずかる。
- 5 動物のしゅうせいを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 郵便で送ることだよ。
- 2 病院では看護師さんが働いているね。
- 3 「頭」は「頭上」と、「脳」は「能」と同じ読みだよ。
- 4 「切り株」は木を切り取ったあとに残った根本の部分だよ。
- 5 「うでをたたりと垂らす」、「ひもを垂らす」などでも使えよ。
- 二 1 「ね」は「ねいろ」と同じ字だよ。
- 2 「せん」は「かねくん」で、「ぜに」とも読むよ。
- 3 「おぼえる」と「目がさめる」の「さ(める)」は同じ字なんだね。
- 4 「おおがいに」「伊よの国」の「よ」を組み合わせよ。
- 5 「動物のしゅうせい」とは「動物に見られる行動の仕方」のことだよ。



おなまは
なんですか。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 本の巻末を見る。
- 2 学校で法律の勉強をする。
- 3 戸の開閉に気を付ける。
- 4 運動会の翌日は休みだ。
- 5 激しい風が木々をゆらす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 事情により職をしりぞく。
- 2 意外にやさしい問題。
- 3 よくこえた土地で作物を育てる。
- 4 害虫のてんてきを調べる。
- 5 自分たちにとってゆらりなゲーム展開。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「巻末」は本の終わりの部分。本を数えるときに「一巻、二巻」と言うよね。
- 2 「法」は「方法」と、「律」は「規律」と同じ読みだよ。
- 3 「開けたり閉めたりすること」を合わせて「開閉」と言うんだね。
- 4 「翌日」は「次の日」のことだよ。
- 5 「激しく変わる」ことを「激変」と言うよ。
- 二 1 「たい院」、「たい出」の「たい」と同じ漢字だよ。
- 2 「やさ(しい)」は「ぼうえき」の「えき」と同じ字だよ。
- 3 「こえる」は「ひりょう」の「ひ」と同じ字だよ。
- 4 「てんてき」とは、「ある生き物の生存をおびやかす他の生き物」のことだよ。
- 5 「ゆらり」は「りえきがあること」。反対の言葉は「不り」だよ。



かなひきき
しよまき。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい
ねいに書きましょう。

- 1 熱い蒸気が顔に当たる。
- 2 みんなで合奏するのは楽しい。
- 3 高層ビルが建ち並ぶ。
- 4 名文を視写する。
- 5 独立を宣言する。

1	
2	
3	
4	
5	

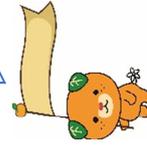
二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きま
しょう。

- 1 けいきがよくなる。
- 2 くべつでくべつする。
- 3 チームのかなめとして活やくする。
- 4 手料理をししよくする。
- 5 つうしん機器を利用する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 水蒸気が冷えて白いけむりのように見えるのが湯気だね。
- 2 「演奏を合わせる」と書いて「合奏」なんだね。
- 3 「層」は「地層」と同じ読みだよ。
- 4 「視」は「視力」と同じ読み。目に関する言葉だから、「視写」は「見て書き写す」ことだよ。
- 5 「宣」は「宣伝」と、「言」は「言語」と同じ読みだよ。
- 二 1 「けいき」がよくなると、福引の「けいひん」もよくなるかもね。
- 2 「くべつ」とは「くぶんしてくべつづつにすること」だよ。
- 3 物事の最も大切な部分や人のことだよ。話の最も大切な部分を「ようてん」と言うよね。
- 4 「ししよく」とは「ためしにたべてみること」だよ。
- 5 「つうしん機器」を使って情報を伝達するよ。「学級つうしん」も同じ字だね。



かながらまじ
へいへんをまよ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 配付するプリントの枚数を数える。
- 2 船の模型を作るのが楽しい。
- 3 背後に人が立つ。
- 4 勇気を奮って参加する。
- 5 学級で討論会を開く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 練習の成果を生かしてせいしよする。
- 2 竹にはふしがある。
- 3 時間をかけてせつとくする。
- 4 たんどくで出かけるのは危険だ。
- 5 木のねんりんを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「プリントが一枚足りません。」などと言うよね。
 2 「模」は「規模」では「ほ」と読むけど、「模型」はちがうよ。
 3 あお向けになって泳ぐ泳法のことを「背泳」と言うよね。
 4 「決勝戦を前に奮い立つ」という場合にも使うよ。
 5 「討」は「検討」と、「論」は「論理」と同じ読みだよ。
- 二 1 きれいにかけるとうれしよね。「せい」は「きよ(らか)」という字だよ。
 2 「きせつ」や「せつぶん」の「せつ」も「ふし」のことだよ。
 3 「せつ」は「せつめい」と、「とく」は「え(る)」と同じ字だよ。
 4 「たんどく」は「たんしん」、「ひとり」ということだよ。
 5 「ねんりん」を見れば木のねんれい分かるよね。「わ」の形になっているよ。



おなほしまは
へんごをきまろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 著名な作家のサインをもらおう。
- 2 考えたことを簡潔に伝える。
- 3 厳しい顔つきで注意する。
- 4 磁力を使ったおもちゃを開発する。
- 5 郷土を思う気持ち強い。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 たぐいまれな才能に目を見はる。
- 2 発表になれるように練習する。
- 3 じきゆう走をする。
- 4 ふくすうの答えを用意する。
- 5 巨大めいろがあるテーマパーク。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「著名」とは、「有名」ということだよ。「著」は「著作」と同じ読みだよ。
- 2 「簡潔にまとめましょう。」というのは、問題でよく見る指示だよ。
- 3 人に注意するときは、厳しい声になるね。
- 4 「磁石」や「電磁波」と同じ読みだよ。
- 5 「郷」は「故郷」、「郷里」と同じ読みだよ。
- 二 1 「たぐい」は「しゅるい」の「るい」と同じ漢字だよ。
- 2 「な(れる)」のは心だから、「りっしんぐん」が部首だよ。
- 3 「じ」は「じぞく」と、「きゆう」は「えいきゆう」と同じ字だよ。
- 4 「ふく」は「ふくぎつ」と同じ字だよ。
- 5 「めいろ」に入るとまよってしまふよ。 「ろ」は「どうろ」と同じ字だよ。

言葉っておもしろいなという気持ち大切に！



かなひらき
てんをまよう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 歴史を専門とする学者。
- 2 穀物の生産量を調べる。
- 3 内閣の組織について学習する。
- 4 浴道でマラソン選手を応援する。
- 5 劇場で映画を見る。

1	
2	
3	
4	
5	

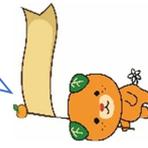
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 事態のしんそうをさぐる。
- 2 失敗のべんかいをする。
- 3 すいえいが得意だ。
- 4 こんどこそていねいに書く。
- 5 めいはくな事実をつきつけられる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「専門」とは「特定の分野の学問や仕事などを研究すること」だよ。
- 2 米、麦、豆などを「穀物」と言うよ。
- 3 日本の政治の中心となる人を内閣総理大臣と言うよね。
- 4 「浴」は「沿岸」と同じ読みだよ。
- 5 「映画館」のことを「劇場」と呼ぶことがあるよね。
- 二 1 「しんそう」とは、「物事の本当のすがた」のことだよ。
- 2 「べん」は「べんろん」と、「かい」は「かいら」と同じ字だよ。
- 3 「すいえい」は、「みずの中でおよぐこと」だよ。
- 4 「こん」は「こんかい」、「こんや」と、「どこ」は「どすう」と同じ字だよ。
- 5 「めいきらかで、はつきりしている」という意味だよ。



かなはまは
へいを 書きます。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 新しい命が誕生する。
- 2 競技団体に加盟する。
- 3 友達と二人だけの秘密にする。
- 4 憲法を学んで法律家になる。
- 5 納品期限を守る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 六年生にしんきゆうする。
- 2 整ったぶんしょうを書く。
- 3 花びんに水をさす。
- 4 こんぽん的な解決を目指す。
- 5 気に入ったかぐを置く。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 誕生日には、歌を歌ってお祝いしたいね。
 2 「加入すること」だよ。「盟」は「連盟」と同じ読みだよ。
 3 「秘密にする」とは「ないしょにする」ことだね。
 4 社会科で、すべての法やきまりが「日本国憲法」にもとづいて作られていることを学習するよ。
 5 「納品」は品物を納めること。「納」は「納税」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しん」は「しんしゆう」と、「きゆう」は「がっきゆう」と同じ字だよ。
 2 「しょう」という字は、「たつ」と「はやい」を組み合わせるよ。
 3 「ねむげがさす」、「いやげがさす」という使い方もするよ。「指す」ではないよ。
 4 「こんぽん」と「こん底」は同じ意味の言葉だよ。
 5 「か」は「いえ」と、「ぐ」は「どうぐ」と同じ字だよ。



かなをひらき
へんを直せよ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 友達から手紙が届く。
- 2 危ない橋をわたる。
- 3 ふるさとの展を目指す。
- 4 ステージの幕を上げる。
- 5 物の価を考える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 裁判で無実をしようげんする。
- 2 友達のうかつな行動をせいしする。
- 3 たえ間なく水が流れる。
- 4 航空会社のしよくいんとして働く。
- 5 進んでしようぶにいどむ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「かゆいところに手が届く」という使い方もあるよ。
- 2 「危ないこと」を「危険」とも言うよ。
- 3 「展」は「展示」「展覧会」と同じ読みだよ。
- 4 「幕」は「幕府」とは読みがちがうよ。お祭りのときに紅白の幕を張るよね。
- 5 「価」は「価格」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しよう」は「しようめい」と、「げん」は「げんごう」と同じ字だよ。
- 2 「せい」は「せいげん」と、「し」は「し(める)」と同じ字だよ。
- 3 「たえ間なく」は、「たえず」とも言うよ。
- 4 「しよく」は「ちしき」の「しき」と同じつくりをもつけど、「耳(みみく)だよ。
- 5 「しようぶ」すると「か(ち)まけ」がはらまりするね。



かならずま
へんと見よう。

第 学年 組 番 名前

Ⅰ 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 拡大コピーをする。
- 2 お墓に花を供える。
- 3 人の言葉を疑う。
- 4 班長としての責任を果たす。
- 5 幼児といっしょに砂遊びをする。

1	
2	
3	
4	
5	

Ⅱ 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 がつぎの演奏を楽しむ。
- 2 学校からつうちがある。
- 3 りそを追い求める。
- 4 さいわいにもうまく進む。
- 5 なやんだ末にめいあんがうかぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- Ⅰ 1 「拡大」の反対は「縮小」だよ。
- 2 「備える」と同じ読みだよ。
- 3 「疑わしい」という言葉もあるよ。
- 4 学級でも「班活動」をするよね。
- 5 「幼」は「幼稚園」と、「児」は「児童」と同じ読みだよ。
- Ⅱ 1 「き」は「理科の実験きぐ」の「き」と同じ字だよ。
- 2 「つうち」は「おしらせ」とも言うね。「つうしん」の「つう」と同じ字だよ。
- 3 「かんそう」の「そう」と同じ字で、「おもう」という意味があるよ。
- 4 「さいわい」は「しあわせ」ということだよ。
- 5 「めいじん」の「めい」、「あんない」の「あん」と同じ字だよ。



分らないときは
先生を尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

1 友人の家を訪ねる。

2 今年は昨年より五日早く雪が降った。

3 物語のあら筋をまとめる。

4 権利を主張する。

5 本を三冊借りる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

1 おり紙でつるを作る。

2 しかられてもへいぜんとしている。

3 長い時をへる。

4 言葉のゆらいを知る。

5 もんげんを守る。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

一 1 先生が家に来ることを「家庭訪問」と言うよ。

2 「降りる」とは読みがちがうよ。

3 筋書きどおりに話が進むことがあるよね。

4 「権利」の反対の言葉は「義務」だよ。

5 本の数え方だね。

二 1 おり紙は、手を使うから「てへん」だよ。

2 「へいき」の「へい」と「しぜん」の「ぜん」の組み合わせだよ。

3 時間がたつことを「時間がけいかする」とも言うよね。

4 「ゆらい」とは、「ある物事がたどってきた道。いわれ。」のことだよ。

5 「もんげん」とは、「家のもんを入れるせいげん時間のこと」だよ。



からなひまほ
へんとを真まろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 窓のさんまでていねいにふく。
- 2 前を走っている人とのきよりが縮まる。
- 3 茶道では、正座してお茶をいただく。
- 4 晩ご飯を作る。
- 5 山の頂上に向かう。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 期限切れでむこうとなる。
- 2 布をおる。
- 3 物語のこうそうを練る。
- 4 有名な作家のじきひつの手紙。
- 5 でんちで動くおもちゃで遊ぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 天気の良い日は、「窓」を開けるよね。
- 2 きよりが「短くなる」ことを言いかえると、「縮まる」になるよ。
- 3 ずっと「正座」をしていると、足がしびれるよね。「正」は「正式」と同じ読みだよ。
- 4 「朝」、「昼」、「晩」と言うよね。
- 5 「頂」は「山頂」と同じ読みだよ。
- 二 1 「む」は「むり」と、「こう」は「こうか」と同じ字だよ。
- 2 「いと」を使うから「いとくん」だよ。
- 3 「こう」は「こうせい」と、「そう」は「りそう」と同じ字だよ。
- 4 「じきひつ」とは「ちよくせつふでをとって書く」ことだよ。
- 5 「でん」は「でんき」と、「ち」は「いけ」と同じ字だよ。



ひらがなを
いねい

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 ごみを捨てないようにしよう。
- 2 目的の本を探す。
- 3 将来の夢を語る。
- 4 大会への参加が認められる。
- 5 宇宙について書かれた本を読む。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 新刊本が明日はつばいされる。
- 2 昔からのふうしゅうを守る。
- 3 明るいはひようじょうに心ひかれる。
- 4 おじがしよゆうする牧場。
- 5 よさんを決めて買い物をする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「捨てる」と「捨う」をよくまちがえるよね。
- 2 未知の場所に行って、いろいろな物事を探ることを「探検」と言うよね。
- 3 「将来」と「未来」は同じような意味だよ。
- 4 人から「認められる」とうれしいよね。
- 5 「宇宙旅行」に行ってみたいね。
- 二 1 「はつ」は「はつおん」と、「ばい」は「う(る)」と同じ字だよ。
- 2 「ふうしゅう」とは「その地方に長年伝えられてきた生活や行事のしきたり」だよ。
- 3 「ひよう」は「おもて」と、「じょう」は「かんじょう」と同じ字だよ。
- 4 「しよゆう」とは「自分のものとして持つこと」だよ。
- 5 「よ」は「よてい」と、「さん」は「けいさん」と同じ字だよ。



分かんないときは
先生に尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 日当たりのよいところに干す。
- 2 出版された順に本を並べる。
- 3 期限を延長する。
- 4 実が熟して食べごろになる。
- 5 推理小説を読む。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 姉に教わりながらしゆげいをする。
- 2 しこう力がある。
- 3 選ばれたことをこうえいを感じる。
- 4 しょほ的なまちがいに気付く。
- 5 ぞつおんを気にせず集中する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 せんとく物を「干す」ときは、よく乾くように日当たりのよいところを選ぶよね。
- 2 ベストセラーの本は、店頭が目立つ場所に「並べる」よね。
- 3 「延」は「延期」と、「期」は「期間」と同じ読みだよ。
- 4 「熟す」は「成熟」や「未熟」と同じ読みだよ。
- 5 「推理」とは、「事実や経験をもとに考え、まだ知られていないことについて考えること」だよ。
- 二 1 物をてづくりするのは楽しいよ。「げい」は「えんげい」と同じ字だよ。
- 2 「しこう力」とは「おもったりかんがえたりする力」のことだよ。
- 3 「こう」は「ひかり」と、「えい」は「さか(える)」と同じ字だよ。
- 4 「しょほ」とは「習いはじめの段階」のことだよ。「ほ」は「ほころ」と同じ字だよ。
- 5 「ぞつ」は「ぞつそう」と、「おん」は「おんせい」と同じ字だよ。



かながらとまは
へいごをまよ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 器械体操の選手の技を見る。
- 2 妹の机の上にプレゼントを置く。
- 3 階段を使って屋上まで行く。
- 4 花だんへの水やりを担当する。
- 5 思い出を胸に刻む。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 妹のこうぶつは少しあまい卵焼きだ。
- 2 じつような道具を開発する。
- 3 自分のちようしよをのぼす。
- 4 かりに失敗しても、チャンスは何度でもある。
- 5 みごとなせんせきを残す。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 スポーツを始める前にはしっかりと準備体操をするよね。
- 2 教室には、机といすがあるよね。
- 3 「階」は「二階建て」と、「段」は「手段」と同じ読みだよ。
- 4 「担当」とは「仕事として受けもつこと」だよ。「担」は「分担」と同じ読みだよ。
- 5 時を刻むものが時計だよ。
- 二 1 「こうぶつ」とは「すきなもの」のことだよ。
- 2 「じつ」は「じじつ」と、「よう」は「ようじ」と同じ字だよ。
- 3 「ちようしよ」とはよいところだよ。反対は「たんしよ」と言うよ。
- 4 理科の実験のとき、よく「かせつ」を立てるよね。
- 5 「せんせき」とは「たかひのせいせき」のことだよ。



かなひしきま
へんとをきま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 幼い子どもたちと砂場で遊ぶ。
- 2 自分の住んでいる地域のことを知る。
- 3 骨おり損に終わる。
- 4 学級日誌に今日の感想を書く。
- 5 よけいなものを取り除く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 自分がしたことをはくじようする。
- 2 虫がかふんを運ぶ。
- 3 世界遺産になった富岡^{とみおか}せいし場。
- 4 しよかのさわやかな風。
- 5 朝ねぼうしてちようじがくるらう。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 細かい砂がまい上がつてはこりのように見えるものを「砂ぼこり」と言うよね。
- 2 「地」は「地方」と、「域」は「海域」や「流域」と同じ読みだよ。
- 3 「骨がおれる」とは「活動する力を必要とする。困難だ。」という意味だよ。
- 4 「日記」と似ているけど、「日誌」の方がより公的なものだよ。
- 5 「除雪」は「雪を除く」、「除草」は「草を除く」ということだね。
- 二 1 「はく」は「こくはく」と、「じよう」は「しよらじよう」と同じ字だよ。
- 2 はなのおしげにあるこなのようなもの。虫や風によって運ばれて、めしげの柱頭につくんだよ。
- 3 「せいし」とは、「いとをつくること」だよ。
- 4 「しよか」とは「なつのはじめ」だよ。
- 5 「ちよう」は「たいちよう」と、「し」は「しそん」と同じ字だよ。



かなひらかな
をよむ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 国宝を見に行く。
- 2 将来は通訳の仕事がしたい。
- 3 楽しみながら俳句をよむ。
- 4 手を合わせて拝む。
- 5 忘れ物をしないように気を付ける。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 ろせんバスに乗る。
- 2 習ったことをおうようして問題を解く。
- 3 なみだがほおをつたう。
- 4 ひめいを上げる。
- 5 熱でけんげいする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「奈良の大仏」も「国宝」だね。「宝」は「宝石」と同じ読みだよ。
- 2 「英語を日本語に訳す」と言うよね。
- 3 「五・七・五」のリズムで、「季語」を入れることが基本だよ。
- 4 手を合わせるから「てくん」が付いているね。ハエが足をすり合わす姿も「拝んで」いるようだね。
- 5 勉強道具を忘れたら、授業で困るよね。
- 二 1 「ろせんバス」は、「決められたろを決められた時間に走っている」よね。
- 2 「おう」は「たいおう」と、「よう」は「もち(いる)」と同じ字だよ。
- 3 「つた(える)」という字を書くよ。
- 4 「ひ」は「かな(しい)」と、「めい」は「な(く)」と同じ字だよ。
- 5 「か(わる)」と「かたち」という字の組み合わせだよ。



かなひなまは
へいと 煮ます。

第 学年 組 番 名前

Ⅰ 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 県庁所在地を覚える。
- 2 組織の改革を進める。
- 3 卵からひながかえる。
- 4 今にも雨が降り出しそうな灰色の空。
- 5 鉄棒の練習をする。

1	
2	
3	
4	
5	

Ⅱ 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 レモンのさんみを味わう。
- 2 名ぼにとらるくする。
- 3 劇のはいやくが発表される。
- 4 ひつきテストを受ける。
- 5 陸上ぶいんをつのる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- Ⅰ-1 愛媛県だと松山市が「県庁所在地」だね。
- Ⅰ-2 「改」は「改築」や「改造」と、「革」は「革命」と同じ読みだよ。
- Ⅰ-3 「卵焼き」は、お弁当によく入っているよね。
- Ⅰ-4 「灰色」のことを「グレー」とも言うよね。
- Ⅰ-5 「鬼に金棒」という言葉は「ただでさえ強いのに、さらに強さが増すこと」だよ。
- Ⅱ-1 「さん」は「さんぞ」と、「み」は「みかく」と同じ字だよ。
- Ⅱ-2 「とら」は、「のぼ(る)」という字で、世界遺産「とらるく」という言葉があるよ。
- Ⅱ-3 「はいやく」とは「やくを割り当てる」と。「はい」は「くぼ(る)」という字だよ。
- Ⅱ-4 「ひつき」とは「書くこと」だよ。「ひつき」用具とも言うよ。
- Ⅱ-5 「ぶいん」とは「その羽に所属しているいちいん」だよ。



かなをよむとき
へんごをよむとき

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 太陽系に属する惑星。
- 2 会社に勤務する。
- 3 親に孝行する。
- 4 天皇や皇帝のきさきを皇后という。
- 5 誤解していたことを謝る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 日本れつとうの地図を見る。
- 2 液体をかねつする。
- 3 急いで答えをもとめる。
- 4 日本こゆうの文化について学ぶ。
- 5 しょうみ期限を確かめる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「にんべん」が付いた「係」も同じ読みだよ。
- 2 「勤」は「通勤」と「務」は「任務」と同じ読みだよ。
- 3 「孝行」とは「人を大切にすること」だよ。
- 4 「后」の字は「きさき」とも読むよ。
- 5 「誤って理解している」ことを「誤解」と言うよ。
- 二 1 「れつ」は「れつしや」と同じ字だよ。日本は「しま国」だね。
- 2 「か」は「くわ(える)」という字で、「かねつ」とは「ねつをくわえること」だね。
- 3 「もと(める)」は、「よつぎめら」や「ようぎめら」と同じ字だよ。
- 4 「こ」は「こてい」と「ゆう」は「ゆうりよう」と同じ字だよ。
- 5 「しょうみ」とは「料理などをほめめじわらう」とだよ。「しょう」は「じょうじょう」と同じ字だよ。

くり返し書いてみよう！



かなをよま
へんとをよま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 養蚕の歴史を新聞にまとめる。
- 2 木に穴を開ける。
- 3 絹のようななめらかさ。
- 4 我を忘れて大声でさげる。
- 5 親から子へ遺伝する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 あまおとが楽しげに響く。
- 2 しゅどうでブレーキをかける。
- 3 りよつか運動に参加する。
- 4 マラソン大会でかんそうする。
- 5 きようつうしていることを探^{さぐ}す。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「養」は「養成」と同じ読みだよ。「蚕」は、「そ〇」と音読みするよ。
- 2 「穴」を開けるときは、きりやドリルを使うね。
- 3 英語では「シルク」と言うよ。
- 4 「わたしたち」のことを「我々」と言うよ。
- 5 「遺伝」とは、「親のもっている特質が、その子孫に伝わること」だよ。
- 二 1 「あめ」がふる「おと」のことだよ。
- 2 「で」で「うごかすこと」だよ。
- 3 「りよつか運動」は、「草木を植えて、みどりの土地を増やす運動」のことだよ。
- 4 「かんそう」は、「最後まではしりきること」だよ。
- 5 「きよう」は「男女きよう学」、「つう」は「交つう」と同じ漢字だよ。



分がよじまは
らうを豊か。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 私腹を肥やすのはよくない。
- 2 水分を吸収する。
- 3 砂糖にアリが集まる。
- 4 安全を保障する。
- 5 力を発揮する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 詩をあんしようする。
- 2 雨でも試合をぞつこうする。
- 3 午後七時にゆうはんを食べる。
- 4 本のふろくが気に入る。
- 5 こなぐすりを飲む。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「私腹を肥やす」は「立場を悪用して自分の利益をふやすこと」だよ。
- 2 「吸」は「呼吸」、「収」は「収入」と同じ読みだよ。
- 3 「砂糖」はあまいよ。
- 4 同じ読みをするものに「保証」があるよ。
- 5 「発」は「発見」、「揮」は「指揮」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あん」の訓読みは「くら(い)」、「しよう」の訓読みは「とな(える)」だよ。
- 2 「ぞつこう」は、「つづけておこなうこと」だよ。
- 3 「ゆうはん」は、「ゆうがたに食べるはん」だよ。
- 4 買ったものに「ふろく」がついていると、得した気分になるね。
- 5 「こな」は「米(こめくん)」と「分」を組み合わせるよ。

分からなかった
ところはくり返
しするといよ。



分からな
いよ。
くり返
しする。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい
ねいに書きましょう。

- 1 児童会の役員に就任する。
- 2 後ろ姿を見ただけで A 先生だと分かる。
- 3 聖火リレーが行われる。
- 4 数人の話を一度に聞くのは至難の技だ。
- 5 対策を練る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きま
しょう。

- 1 妹とほちようを合わせる。
- 2 よくしつのそうじをする。
- 3 教科書のれいだいを解く。
- 4 じつえんを見て関心をもつ。
- 5 かいせいの中で運動会が開かれる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「就」は「就職」、「任」は「任命」と同じ読みだよ。
- 2 「姿」には、「物の形」という意味があつて、「富士山の美しい姿」という言い方をするよ。
- 3 「火」は「ひ」と読んではいけないよ。
- 4 「至」は「至急」と同じ読みだよ。
- 5 「テスト対策」という言葉があるよね。
- 二 1 「ほちよう」は、「あるくときのちようし」だよ。
- 2 「よくしつ」は「ふる場」のことだよ。「よく」は「あ (びる)」という漢字だよ。
- 3 「れい」は「にんげん」と「列」を組み合わせるよ。
- 4 「じつえん」は、「じつ えん」だよ。
- 5 雲がなく、すつかりとはれわたることだよ。



おなまはしまほ
へいとう きんぎょ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

1 人前で歌うには度胸が必要だ。

2 布を裁断する。

3 泉のように新しい案がわき出る。

4 安全装置を備える。

5 来ひんを警護する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

1 水がぎやくりゆうする。

2 コントロールへもうしこむ。

3 中庭に大木がうえられている。

4 しんやに窓を開けて星を見る。

5 体をそらしてボールをよける。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

一 1 「度胸」は、「物事に動じない強い気持ち」だよ。

2 「裁」は「裁判」と、「断」は「決断」と同じ読みだよ。

3 「泉」は、「地中から自然に水がわき出る場所やその水」だよ。

4 「装」は「装着」と、「置」は「配置」と同じ読みだよ。

5 「警」は「警察」と、「護」は「保護」と同じ読みだよ。

二 1 「ぎやく」の部首は「しんによろ(しんにゆう)」、「りゆう」の部首は「さんずい」だよ。

2 「暑中お見まいもうしあげます」と同じ漢字だよ。

3 「木」と「直」の組み合わせだよ。

4 「しん」の訓読みは「ふか(い)」、「や」の訓読みは「よる」だよ。

5 「そらす」は「はんたい」の「はん」と同じ漢字だよ。



かなひらき
ていねいに書きます。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 針に糸を通す。
- 2 文書に署名する。
- 3 宅配便を受け取る。
- 4 欠点を補う努力する。
- 5 山盛りにする。

1	
2	
3	
4	
5	

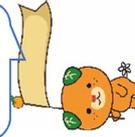
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 しやこのある家。
- 2 列のせんとらに立つ。
- 3 どうあん用紙に正しく書く。
- 4 トンネルがかいつうする。
- 5 検定試験にうかる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 糸通しを使うと、簡単に針に糸を通すことができるよ。
- 2 「署」は「消防署」と同じ読みだよ。
- 3 「宅配便」を使うと、自宅や指定した届け先に物を届けてくれるよ。
- 4 「不足しているところを補うこと」を「補足」と言うよ。
- 5 「大盛り」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しや」の訓読みは「くるま」だよ。「こ」の漢字にも「くるま」が入るよ。
- 2 「せん」の訓読みは「せき」、「とら」の訓読みは「あたま」だよ。
- 3 「どうあん」は「こた(え)」のことだよ。
- 4 「かいつう」は、「道路や鉄道などが完成してつうじること」だよ。
- 5 「試験をうける」と同じ漢字だよ。



かながらうま
へいとうをまもる。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 昨日の敵は今日の友。
- 2 意欲をもって取り組む。
- 3 お店が臨時休業になる。
- 4 税金を納める。
- 5 悲しい出来事に心を痛める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 傷口をしようどくする。
- 2 しめ切りに間に合うようにそくたつで送る。
- 3 座席をしていする。
- 4 たいとうな関係を築く。
- 5 校長先生とのめんせつに臨む。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 反対は「味方」だよ。
- 2 「意」は「意見」と、「欲」は「食欲」と同じ読みだよ。
- 3 「臨時休業」は、「予定していなかった休み(定休日以外の休み)のこと」だよ。
- 4 「修める」「収める」「治める」と同じ読みだよ。
- 5 けがをすると「痛い」よね。
- 二 1 「しようどく」は「どくをけすこと」だよ。
- 2 「そくたつ」は、ふつうの郵便よりも早くはいたつすることができるよ。
- 3 「し」の訓読みは「ゆび」、「てい」の訓読みは「きた(める)」だよ。
- 4 「たいとう」は、「たがいに差がない状態のこと」だよ。
- 5 「めん」は「くいめん」と、「せつ」は「せつぞく」と同じ漢字だよ。



かなひらきまは
へんとをきまろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 目的地までの電車の運賃を調べる。
- 2 飛行機を操縦する。
- 3 多くの宗派がある。
- 4 若葉がしげる。
- 5 寒暖の差が激しい。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 さいきんのできごとを話す。
- 2 級友の意見をさんこうにする。
- 3 役員をじにんする。
- 4 しょくどうでご飯を食べる。
- 5 しょうとう時間を決める。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「運」は「運転」と、「賃」は「賃金」と同じ読みだよ。
- 2 「操」は「操作」と、「縦」は「縦断」と同じ読みだよ。
- 3 「宗派」と似た意味の言葉に「流派」があるよ。「宗」は「宗教」と同じ読みだよ。
- 4 「若」は「若者」と同じ読みだよ。
- 5 「寒」も「暖」も音読みだよ。反対の意味をもつ漢字の組み合わせだね。
- 二 1 「さいきん」は、「もつともちかい」ということだよ。
- 2 「さん」は「さんか」と同じ漢字だよ。
- 3 「じ」は「じたい」と、「にん」は「にんめい」と同じ漢字だよ。
- 4 「どう」は「正々どうどう」と同じ漢字だよ。
- 5 「しょう」の訓読みは「げ(す)」だよ。「とう」のつくり(右側)は「丁」だよ。



かなひらき
をまよわす。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 秋になると木々が紅葉する。
- 2 待ちに待った朗報が届く。
- 3 選挙で政党を選ぶ。
- 4 片側通行の道を走る。
- 5 肺の機能を高める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 やさいをたくさん食べる。
- 2 夏休みにがっしゆくをする。
- 3 手紙をこうひようする。
- 4 商品のみほんを手に入れる。
- 5 勉強と遊びをりようりつする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「紅」は「紅葉」、「葉」は「葉脈」と同じ読み方だよ。「もみじ」と読んではいけないよ。
- 2 「朗報」は、「よい知らせ」という意味だよ。「朗」は「郎」と似ていて、同じ読みだよ。
- 3 「政党」は「政治団体」のことだよ。「〇〇党」という名前を聞いたことがあるよね。
- 4 「片」は「片方」、「側」は「内側」と同じ読みだよ。
- 5 動物の呼吸方法に、「えら呼吸」や「肺呼吸」があるよ。
- 二 1 「なのはな」も「やさい」の一つだね。
- 2 「がっ」は「がっしょう」と、「しゆく」は「しゆくはく」と同じ漢字だよ。
- 3 「こうひよう」と似た意味の言葉に、「こうかい」があるよ。
- 4 「みほん」と「てほん」は「ほん」という同じ漢字を使うけど、意味がちがうよ。
- 5 「りようほうとも、しっかりとせいりつさせること」だよ。



かなはなまは
へんと 読みま。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 ルールに従って行動する。
- 2 誠実な人がら。
- 3 地図の縮尺を変える。
- 4 光を反射する。
- 5 諸国を旅する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 象のはなは長い。
- 2 かつきの的な意見を述べる。
- 3 でんぼうが届く。
- 4 かいけい係が、お金を管理する。
- 5 月が出るほうがくを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「従う」の反対は「逆らう」だよ。
- 2 「誠」には、読みを表す「成」が入っているよ。
- 3 パソコンの画面で地図の縮尺を大きくして、愛媛県全体を見てみよう。
- 4 光だけではなく、熱や音も物の面に当たってはね返るよ。
- 5 「諸」は「諸君」、「国」は「国語」と同じ読みだよ。
- 二 1 「自」と「田」と「升」を組み合わせた字だよ。
- 2 「がきの的」と読みまちがう人がいるよ。
- 3 お祝いの「でんぼう」を「しゆくでん」と言らよ。
- 4 「かいけい」は「お金や物の出入りを計算したり、管理をしたりすること」や「代金の支払はらい」を意味するよ。
- 5 「ほう」は「ほうこう」と、「がく」は「かど」と同じ漢字だよ。



がんばりましょ
う！

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 勉強を優先する。
- 2 潮が満ちる。
- 3 国の存亡がかかる。
- 4 乳牛の飼育をする。
- 5 開始時間寸前に席に着く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 いつもつよがりを言う。
- 2 ようちゆうからさなぎになる。
- 3 かつきのある話し合いが行われる。
- 4 個人戦でしゅいに立つ。
- 5 はいしよくを考えてぬる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「優」は「優秀」、「先」は「先生」と同じ読みだよ。
- 2 「ちよう」と読んではいけないよ。
- 3 「存亡」は、「存在し続けるかほろびるかということ」だよ。
- 4 「牛乳」と字の順番が逆になっているけれど、それぞれの読みは変わらないよ。
- 5 「一寸先はやみ」という言葉があるよ。
- 二 1 部首は「戸(ゆみへん)」だよ。
- 2 まだおさないむしのことだよ。
- 3 「かつ」は「せいかつ」と同じ漢字だよ。つまった音になっているよ。
- 4 「しゅ」の訓読みは「くび」、「い」の訓読みは「くらい」だよ。
- 5 「はい」は「はいち」と同じ漢字だよ。「しよく」の訓読みは「いる」だよ。



分からないときは
〈ヒント〉を覗きましょう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 顔を鏡に映す。
- 2 自己満足に過ぎない。
- 3 空気のすんだところで深呼吸する。
- 4 日が暮れるのが早くなる。
- 5 乱雑な部屋を片づける。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 ていねいにしゅぞいする。
- 2 他校の児童としんこうを深める。
- 3 としよかんに行つて本を借りる。
- 4 科学者としてのめいせいが高まる。
- 5 テストちよくぜんまで勉強する。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「文章を書き写す」の「写す」と同じ読みだよ。
- 2 「初対面の人に自分の名前などを知らせること」を「自己しようかい」と言うよ。
- 3 「深」は「深夜」「深緑」「深刻」と同じ読みだよ。
- 4 「暮らす」と同じ読みだよ。
- 5 「乱雑」は、「乱れてだらしないことやまとまりがないこと」だよ。
- 二 1 記者は、関係する人から話を聞いて、記事の「ぞいりよう」を集めるよね。
- 2 したしくつき合い、こうりゆうすると、「しんこう」が深まるよ。
- 3 「かん」は「博物館」「水族かん」「美術かん」と同じ漢字だよ。
- 4 「立派だという評判」のことで、「めい」は「なまえ」の「な」、「せい」は「こえ」だよ。
- 5 「すぐまえ」のことで、「ちよく」は「ちよくせつ」と同じ漢字だよ。



分かんないときは
先生にきこう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 人々から批判される。
- 2 計画が進まないと困る。
- 3 運よく軽傷で済む。
- 4 朝起きてすぐに洗顔する。
- 5 裏口から入室する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 門に出てらいきやくをむかえる。
- 2 大空にききゆうがうかぶ。
- 3 つりばしをわたる。
- 4 にがてなことにチャレンジする。
- 5 人によって勉強のしかたがちがう。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「批判」は、「物事のよしあしについて意見を述べ、価値を決めること」だよ。
- 2 「困」は、「木が口(かこい)に入れられて伸びることができない様子」を表しているよ。
- 3 「軽傷」は「軽い傷」のことで、どちらの漢字も音読みするよ。
- 4 「洗」は「冼たく」と「顔」は「顔面」と同じ読みだよ。
- 5 「裏」の反対は「表」だよ。「裏地」「裏声」「裏方」「裏技」などと使うよ。
- 二 1 「らいきやく」とは、「きやく」が「く(る)」ことだよ。
- 2 「き」は「くうき」と「きゆう」は「ちきゆう」と同じ漢字だよ。
- 3 「はし」は「橋」の口、部首の「きへん」を入れると完成するよ。
- 4 「にがて」は「にが(い)」のほかに「くる(しい)」という読みがあるよ。
- 5 「し」は「し(こと)」と「かた」は「かきかた」と同じ漢字だよ。



かなひきき
へんとを真ま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 「医は仁術なり」という言葉がある。
- 2 海外の古城の写真を見る。
- 3 尊敬する人物がいる。
- 4 短時間で処理する。
- 5 恩師と電話で話す。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 学校までの道をあんないする。
- 2 空のはてまで見わたす。
- 3 授業さんかんをする。
- 4 手紙にじこうのあいさつを書く。
- 5 よせんを勝ち進む。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「仁術」は、「思いやりのある行い」のことだよ。「仁義」という言葉もあるよ。
- 2 「古」は「古典」と、「城」は「松山城」と同じ読みだよ。
- 3 「尊敬」は「他人の人格や行動などを尊び敬うこと」だよ。
- 4 不必要なものを「処分する」とも言うよね。
- 5 「恩」は「恩人」と同じ読みだよ。「先生」のことを「教師」と言うよね。
- 二 1 「あん」は「ていあん」と、「ない」は「ないよう」と同じ漢字だよ。
- 2 「は(て)」は「けつか」の「か」と同じ漢字だよ。
- 3 「さんかん」は、「その場に行って実際に見ること」だよ。「さんか」の「さん」だね。
- 4 「じこうのあいさつ」には、「初冬のこう」や「風がおおるころとなりました。」などがあるよ。
- 5 「よ」は「よてい」と、「せん」は「野球せんしゅ」と同じ漢字だよ。



ひらがなを
ていねいに書こう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 善は急げ。
- 2 ていねいに手を洗う。
- 3 女王陛下のいる宮殿。
- 4 民衆の意見を聞く。
- 5 布を好きな色で染める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 山の中腹にてんもん台がある。
- 2 犯人のしょうたいを見ぬく。
- 3 おだやかなにちじょう生活。
- 4 天候がかいふくする。
- 5 急用のため席をはずす。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「善」は「善悪」「善意」と同じ読みだよ。
- 2 かぜの予防に、手洗いとうがいは欠かせないよ。
- 3 「陛下」は「へいか」と読むよ。「陛」は「土を積み上げて造った階段」を表しているよ。
- 4 「民」は「住民」と、「衆」は「アメリカ合衆国」と同じ読みだよ。
- 5 「夕日が空を染める」「ほおを赤く染める」などと使うよ。
- 二 1 「てん」は「てんき予報」と、「もん」は「ぶんめい」と同じ漢字だよ。
- 2 「本当の姿」という意味で、「しょう」は「ただ(しい)」、「たい」は「からだ」と同じ漢字だよ。
- 3 「にち」は「まいにち」と、「じょう」は「じょうしき」と同じ漢字だよ。
- 4 「かいふく」は「悪くなった状態が、もとどおりになること」だよ。
- 5 「はず(す)」は「そと」と同じ漢字だよ。



かなをひいて
ていねいに書きます。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 単純な形を組み合わせる。
- 2 穀物を貯蔵する。
- 3 危機感をもって行動する。
- 4 垂直に線を引く。
- 5 学校の創立を祝う。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 スポーツ教室にかよう。
- 2 くじで一等があたる。
- 3 長年ののぞみをかなえる。
- 4 器用にしゅうりする。
- 5 あまりのおいしさにしたがつづみを打つ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「単純」の反対は「複雑」だよ。同じような意味の言葉に「簡単」があるよ。
- 2 「貯」は「貯金」と、「蔵」は「冷蔵庫」と同じ読みだよ。
- 3 「危機」は「危ない状態や時」を意味するよ。「危険」、「機会」と同じ読みだよ。
- 4 「垂直」は「直線や平面に対して直角であること」だよ。
- 5 「創」は「創造」と、「立」は「自立」と同じ読みだよ。
- 二 1 「学校にかよう(う)」ことを「つうがく」と言うよ。
- 2 「あ(たる)」は、「とうせん」の「とう」と同じ漢字だよ。
- 3 「のぞ(み)」は「まほう」とも言うよね。
- 4 「しゅう」は「しゅうがく旅行」と、「り」は「りか」と同じ漢字だよ。
- 5 「した」は「漢字じてん」の「じ」の左側だよ。



かながらまじ
へんをま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 臓器のすぐれた働きを知る。
- 2 決まりを厳守する。
- 3 同窓会を開く。
- 4 ガラスが割れる。
- 5 鋼鉄のような意志をもつ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 あいようしているべん。
- 2 何事にもちようたんがある。
- 3 ちやばしらが立つ。
- 4 背の高いビルをめじるしにする。
- 5 しゅうゆうきつぶで四国4県をめぐる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「臓」は「心臓」と、「器」は「食器」と同じ読みだよ。
- 2 「厳守」は「厳しく守ること」だよ。
- 3 「同窓」は「同じ学校や先生のもとで学んだこと」だよ。
- 4 「卵を割る」「スイカを割る」などと使うよ。
- 5 「はがね」のことを「こてこ」と言うよ。
- 二 1 「あい」は「あいじよう」と、「よう」は「ようい」と同じ漢字だよ。
- 2 「ちようたん」は「ちよう所」と「たん所」のことだよ。
- 3 「ちや」は「おちや」と、「はしら」は「家のはしら」と同じ漢字だよ。
- 4 「めじるし」の「じるし」は、「第一いんじよう」の「いん」と同じ漢字だよ。
- 5 「しゅう」は「まわ(り)」と、「ゆう」は「あそ(ぶ)」と同じ漢字だよ。



おなまえを
（じふ）をきまろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 貴重品の取りあつかいに気を付ける。
- 2 高速道路を延ばす計画を立てる。
- 3 感激してなみだを流す。
- 4 遠くから名前を呼ぶ。
- 5 漢字を読み誤る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 むしんになって計算をする。
- 2 休みの日は、自分でちゅうしょくを作る。
- 3 人にしんせつにする。
- 4 犬をつれて山に行く。
- 5 入学とうじのことを思い出す。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「重」は「じゅう」と読んではいけないよ。
- 2 雨が降って遠足の日が延びることを「延期」と言うよ。
- 3 「感激」は「心をはげしく動かされること」だよ。
- 4 「助けを呼ぶ」などと使うよ。
- 5 「誤る」は「まちがうこと」だよ。
- 二 1 「よけいなことはいつさい考えない様子」のことで、「こころ」が「な(い)」と書くよ。
- 2 「ちゅうしょく」は「おひるごはんのこと」だよ。
- 3 「しんせつ」の「しん」は、「した(しい)」という漢字だよ。
- 4 部首は「しんによう(しんにゅう)」だよ。
- 5 「とう」は「あ(たる)」と、「じ」は「じかん」と同じ漢字だよ。



かなひきき
てんをまよ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 難しい読みの漢字を学習する。
- 2 人から聞いたことを本で確認する。
- 3 話題を提供する。
- 4 人を敬う気持ちを大切にする。
- 5 出場を辞退する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 遠くからあいずを送る。
- 2 時代のりゅうこうを追う。
- 3 海沿いをきしやが走る。
- 4 お茶のさほうを学ぶ。
- 5 たいかくのよい若者。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「難しい」の反対は「易しい」だよ。
- 2 「確」は「确实」と、「認」は「承認」と同じ読みだよ。
- 3 「提」は「提案」と、「供」は「供給」と同じ読みだよ。
- 4 「敬う」は「尊敬すること」だよ。
- 5 「辞」は「辞典」、「退」は「退場」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あい」は「あいかく」と、「ず」は「ずが」と同じ漢字だよ。
- 2 「りゅう」は「なが(れる)」と、「こう」は「い(く)」と同じ漢字だよ。
- 3 かつての蒸気機関車のこと、「き」のくんは「さんずい」だよ。
- 4 「さ」は「さぎよう」と、「ほう」は「ほうほう」と同じ漢字だよ。
- 5 「たいかく」は「からだつき」のことだよ。「かく」は「きくん」だよ。

ていねいに、こつこつやっけていくと、いつの間にか力がついていくよ。



かなはなまほ
(ヒント) を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 従来どおりの方法で行う。
- 2 的をめぐけて矢を射る。
- 3 運動をして筋力をつける。
- 4 逆転勝利を収める。
- 5 約束の時間におくれた言い訳をする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 うちきな性格の少女。
- 2 くだものかにくが入ったジュース。
- 3 店先でふうせんを配る。
- 4 権力をこうしする。
- 5 おもにを背負うことになる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「従来」は「これまで」という意味だよ。
- 2 「矢を放つこと」を「射る」と言うよ。
- 3 「筋力」は「筋にくの力」のことだよ。
- 4 同じ読みをする漢字に、「納める」「治める」「修める」があるよ。
- 5 「訳」は「理由」のことだよ。
- 二 1 「うち」は「うちがわ」と、「き」は「きもち」と同じ漢字だよ。
- 2 「かにく」は「かじつ」の「にく」の部分のことだよ。
- 3 「ふう」は「かせ」と、「せん」は「ふね」と同じ漢字だよ。
- 4 「こうし」は「実際につかうこと」だよ。
- 5 「おもに」は「おもいにもつ」と書くよ。



かなをひらき
へんごをまき。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 背中を丸めて歩く。
- 2 校庭にすももの土俵がある。
- 3 戸を閉める。
- 4 補足説明をする。
- 5 家庭訪問が行われる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 おうきゆう手当てをする。
- 2 日本のぶつかは高い。
- 3 成功をかくしんする。
- 4 今のしんきようを語る。
- 5 力を加えて竹をまげる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「背」は「背骨」と同じ読みだよ。
- 2 「俵」には、読みをあらわす「表」という字が入っているよ。
- 3 「閉める」の反対は「開ける」だね。「閉じる」とまちがえないように。
- 4 「補」は「補強工事」と、「足」は「遠足」と同じ読みだよ。
- 5 「訪問」は「たずねていくこと」だよ。
- 二 1 「きゆうな事態に取りあえずたいおうすること」だよ。
- 2 「ぶつか」は「もののかかく」のことだよ。
- 3 「かく」は「たし(かた)」と、「しん」は「しん(じる)」と同じ漢字だよ。
- 4 「しん」は「こころ」だよ。「きよう」は「かがみ」と同じつくりだよ。
- 5 「ま(げる)」は「きよくせん」の「きよく」という漢字だよ。

漢字ふりかえりシート 61 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 いこく 2 す 3 えいが 4 ひてい 5 らん
二 1 気配 2 観測 3 質量 4 局番 5 改築

漢字ふりかえりシート 62 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 げんりゆう 2 いちよう 3 かし 4 じゅもく 5 ちゅうじつ
二 1 俵 2 再現 3 券 4 承知 5 画像

漢字ふりかえりシート 63 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ゆうそう 2 かんびよう 3 ずのう 4 かぶ 5 た
二 1 弱音 2 金銭 3 覚 4 預 5 習性

漢字ふりかえりシート 64 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 かんまつ 2 ほうりつ 3 かいへい 4 よくじつ 5 はげ
二 1 退 2 易 3 肥 4 天敵 5 有利

漢字ふりかえりシート 65 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じようき 2 がっそう 3 こうそう 4 ししゃ 5 せんげん
二 1 景気 2 区別 3 要 4 試食 5 通信

漢字ふりかえりシート 66 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 まいすう 2 もけい 3 はいご 4 かる 5 どうろん
二 1 清書 2 節 3 説得 4 単独 5 年輪

漢字ふりかえりシート 67 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ちよめい 2 かんけつ 3 きび 4 じりよく 5 きよつど
二 1 類 2 慣 3 持久 4 複数 5 迷路

漢字ふりかえりシート 68 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 せんもん 2 こくもつ 3 ないかく 4 えんどう
5 げきじょう
二 1 真相 2 弁解 3 水泳 4 今度 5 明白

漢字ふりかえりシート 69 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たんじょう 2 かめい 3 ひみつ 4 けんぽう 5 のうひん
二 1 進級 2 文章 3 差 4 根本 5 家具

漢字ふりかえりシート 70 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 とど 2 あふ 3 はてん 4 まく 5 かつ
二 1 証言 2 制止 3 絶 4 職員 5 勝負

漢字ふりかえりシート 71 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 かくだい 2 そな 3 うたが 4 はんちよう 5 ようじ
二 1 楽器 2 通知 3 理想 4 幸 5 名案

漢字ふりかえりシート 72 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たず 2 ふ 3 すじ 4 けんり 5 さつ
二 1 折 2 平然 3 経 4 由来 5 門限

漢字ふりかえりシート 73 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 まど 2 ちぢ 3 せいぎ 4 ばん 5 ちようじよう
二 1 無効 2 織 3 構想 4 直筆 5 電池

漢字ふりかえりシート 74 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 す 2 しが 3 しょうらい 4 みと 5 うちゅう
二 1 発売 2 風習 3 表情 4 所有 5 予算

漢字ふりかえりシート 75 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ほ 2 なら 3 えんちよう 4 じゆく 5 すいり
二 1 手芸 2 思考 3 光荣 4 初歩 5 雑音

漢字ふりかえりシート 76 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たいそう 2 つくえ 3 かいだん 4 たんとう 5 きぎ
二 1 好物 2 実用 3 長所 4 仮 5 戦績

漢字ふりかえりシート 77 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 すな 2 ちいき 3 ほね 4 にらし 5 のぞ
二 1 白状 2 花粉 3 製糸 4 初夏 5 調子

漢字ふりかえりシート 78 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 こくほう 2 つうやく 3 はいく 4 おが 5 わす
二 1 路線 2 応用 3 伝 4 悲鳴 5 変形

漢字ふりかえりシート 79 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 けんちよう 2 いかく 3 たまご 4 はいろ 5 てつぼう
二 1 酸味 2 登録 3 配役 4 筆記 5 部員

漢字ふりかえりシート 80 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 けい 2 きんむ 3 こうこう 4 こうこう 5 こかい
二 1 列島 2 加熱 3 求 4 固有 5 賞味

漢字ふりかえりシート 81 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ようさん 2 あな 3 きぬ 4 われ 5 いでん
二 1 雨音 2 手動 3 緑化 4 完走 5 共通

漢字ふりかえりシート 82 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 しふく 2 きゅうしゅう 3 さとう 4 ほしよう 5 はつき
二 1 暗唱 2 続行 3 夕飯 4 付録 5 粉葉

漢字ふりかえりシート 83 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 しゅうにん 2 すがた 3 せいか 4 しなん 5 たいぎく
二 1 歩調 2 浴室 3 例題 4 実演 5 快晴

漢字ふりかえりシート 84 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 どきよう 2 さいだん 3 いずみ 4 そうち 5 けいご
二 1 逆流 2 申 3 植 4 深夜 5 反

漢字ふりかえりシート 85 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 はり 2 しよめい 3 たくはいびん 4 おぎな 5 も
二 1 車庫 2 先頭 3 答案 4 開通 5 受

漢字ふりかえりシート 86 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 てき 2 いよく 3 りんじ 4 おぎ 5 いた
二 1 消毒 2 速達 3 指定 4 対等 5 面接

漢字ふりかえりシート 87 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 うんちん 2 そうじゅう 3 しゅうは 4 わかば 5 かんたん
二 1 最近 2 参考 3 辞任 4 食堂 5 消灯

漢字ふりかえりシート 88 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 こつよう 2 ろうほう 3 せいとう 4 かたがわ 5 はい
二 1 野菜 2 合宿 3 公表 4 見本 5 両立

漢字ふりかえりシート 89 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 したが 2 せいじつ 3 しゆくしゃく 4 はんしゃ 5 しょく
二 1 鼻 2 画期 3 電報 4 会計 5 方角

漢字ふりかえりシート 90 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ゆうせん 2 しお 3 そんぼう 4 にゆうぎゅう 5 すんぜん
二 1 強 2 幼虫 3 活気 4 首位 5 配色

漢字ふりかえりシート 91 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 うつ 2 じこ 3 しんきゅう 4 く 5 らんぞう
二 1 取材 2 親交 3 図書館 4 名声 5 直前

漢字ふりかえりシート 92 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ひはん 2 こま 3 けいしょう 4 せんがん 5 うらぐち
二 1 来客 2 気球 3 橋 4 苦手 5 仕方

漢字ふりかえりシート 93 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じんじゆつ 2 こじょう 3 せんけい 4 しより 5 おんし
二 1 案内 2 果 3 参観 4 時候 5 予選

漢字ふりかえりシート 94 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ぜん 2 あら 3 へいか 4 みるしゅう 5 そ
二 1 天文 2 正体 3 日常 4 回復 5 外

漢字ふりかえりシート 95 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たんじゆん 2 ちよぞう 3 きき 4 すいちやく 5 そうりつ
二 1 通 2 当 3 望 4 修理 5 舌

漢字ふりかえりシート 96 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ぞうき 2 げんしゅ 3 どうそう 4 わ 5 こうつ
二 1 愛用 2 長短 3 茶柱 4 目印 5 周遊

漢字ふりかえりシート 97 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 きちよう 2 の 3 かんげき 4 よ 5 あやま
二 1 無心 2 昼食 3 親切 4 連 5 当時

漢字ふりかえりシート 98 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 おずか 2 かくにん 3 ていきよう 4 うやま 5 じたい
二 1 合図 2 流行 3 汽車 4 作法 5 体格

漢字ふりかえりシート 99 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じゅうらい 2 い 3 きんりよく 4 おき 5 わけ
二 1 内気 2 果肉 3 風船 4 行使 5 重荷

漢字ふりかえりシート 100 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 せなか 2 みつ 3 し 4 ほそく 5 ほうもん
二 1 応急 2 物価 3 確信 4 心境 5 曲